

商業活性化ワーキング会議録

活性化に向けて SWOT 分析による地区の状況把握を行いました！

平成 30 年 2 月 18 日（日）に、小郡市商工会館にて第 3 回目となる商業活性化ワーキング会議を開催しました。

今回は、「現状認識と賑わいのあるべき姿の検討・共有」と題し、講師である有限会社日智（ニッチ）の佐藤さんの進行のもと、SWOT 分析による地区の状況把握を行いました。強み、弱み、機会、脅威という 4 つの視点で地区を捉えた場合に、どのようなことが言えるかを出し合い、その結果から賑わいづくりのアイデアを考えました。

各班からは「駅利用者が多いこと」と「駅前の環境が良いこと」、また、「空き店舗や空き家があること」と「生活しやすいこと」を掛け合わせたアイデアが出されました。

※SWOT 分析とは
S:強み、W:弱み、O:機会、T:脅威の頭文字。地区を取り巻く環境による影響と、それに対する地区の現状を分析しながら、地区のビジネス機会を発見します。

賑わいづくりのアイデア

- 「駅の利用者が多い」と、「駅前の公園スペースが豊富」ということを踏まえて、様々なフェスティバル（スイーツ、音楽祭、飲食店のスタンブラリーなど）を開催
- 「空き家・空き店舗」と、「生活しやすい」ことを踏まえて「居住者の受け入れ環境」を整備
- 「空き家・空き店舗」と、「生活しやすい」と、「高齢者が増える」ことを踏まえて、「年齢に関わらないチャレンジショップ」
- 「空き家・空き店舗」を活かして「待ち合わせコーヒーショップ」
- かえる寺に外国人旅行者が来ていることを踏まえて、外国人向けの食事（ランチ）やお土産のお店



「強み」と「機会」を活かして、地区の活性化へ！

地区の活性化に向けては、「強み」や「機会」を活かして、どのようなまちを目指すのか、その方向性（ビジョン）を共有し、その理念のもとに、計画・事業を検討、実施していくことが重要です。

今回の検討の中では、「大好きです。ホッとする町、小郡」、「ひなたのまちづくり、小郡」という方向性が導きだされました。これを足掛かりとして、「では、その方向性のもと、具体的にどのようなことに取り組んでいくか」を次回の会議で考えていきたいと思えます。

「強み」と「機会」についての主な意見

強み	機会
【魅力】 ・駅前のイルミネーションがきれい ・ゆったりとしたスペースがある 【人の流れ】 ・西鉄、甘鉄があり天神・博多に行くのに便利が良い ・居酒屋、スナックが多く、酒飲みには良い街 【住環境】 ・犯罪が少なく、住みやすいまち 【高齢者】 ・交通弱者が増えて電車・バスに回帰する 【生活環境】 ・西鉄小郡駅に急行が停まる ・交通の便が良い ・外国人が多い 【店舗】 ・空き店舗があり、余地がある 【志向】 ・好みの多様化、ニーズの多様化	【環境】 ・西鉄小郡駅の利用者が多い 【交通】 ・西鉄の急行が停まり、天神・久留米まで便利が良い ・西鉄駅の利用者が多く便利 ・福岡・久留米のベッドタウン（土地・家賃が安い） ・道路が広くゆったりとした並木道 【食】 ・夜の飲食店は多い 【住】 ・新しい宅地が増えている 【高速道路】 ・高速道路の IC がある 【認知度】 ・小郡の良さを知られていない

次回は平成 30 年 3 月 20 日（火）18：00 から（平日開催です♪）

次回は、事務局に寄せられた「平日に開催してほしい」という意見を踏まえ、試験的に平日に開催します。次回は、地区内を少し歩いたうえで、「活性化に向けた課題の絞り込みと解決策」について考えたいと思えます。

ワーキング会議では随時、メンバーを募集しています。小郡市が好きで、西鉄小郡駅周辺地区の活性化に関心・チャレンジしたい事業者及び一般の方なら、どなたでも参加可能です。詳細については、小郡市商業活性化協議会事務局までお問い合わせ下さい。皆様のご参加をお待ちしています！！

発行・お問い合わせ先：

小郡市商業活性化協議会（事務局：市商工企業立地課）
（電話：72-2111（内線 142） FAX：72-5050 E-mail:shoko@city.ogori.lg.jp）